

泊村地域産品ブランド化プロジェクト2024の ご説明

2024.8.9

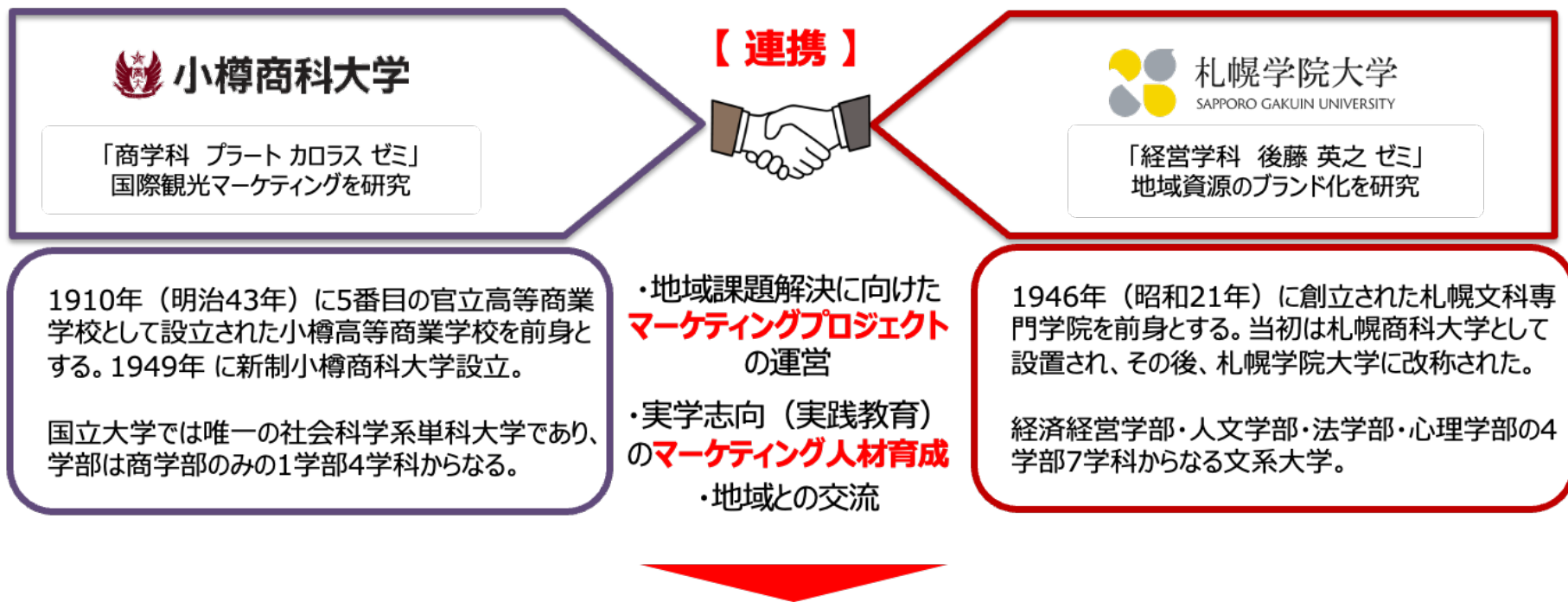
商学科 プラート カロラスゼミナール



小樽商科大学

小樽商科大学 × 札幌学院大学マーケティングゼミプロジェクトについて

商学を源流とする国立大学 × 私立大学の連携による地域活性化プロジェクト



両者が力を合わせ、マーケティングにより
地域課題解決に寄与

プロジェクトの背景・課題・目的

- 北海道泊村では、原子力発電所運転開始以降も人口減少が続くとともに、基幹産業である水産業については、回遊性資源の減少、磯焼けの進行等による衰退、担い手不足などにより地域経済や財政基盤へも大きな影響を及ぼしている
- 就業者人口の割合においても、第1次及び第2次産業就業者はこの20年間で4割強も減少しており、就業者数の減少を抑え、地域の「稼ぐ力」を確保するためにも、地場産業の振興や新たな成長の基軸となる産業の構築が喫緊の課題となっている
- 地域資源のブランド化を進め、地域産業の基盤強化、雇用の創出を図る



「泊村地域産品ブランド化プロジェクト」組織体制

【事務局】

「泊村役場 まちづくり政策課」「株式会社ジェイアール東日本企画」

- ・構成員との各種調整
- ・プロジェクトに関する統括対応
- ・プロジェクト運営に関する事務対応
(イベントなどの催事事務など)

【オブザーバー】



【構成員】

「古宇郡漁業協同組合ホタテ養殖部会」

- ・ホタテの提供
- ・イベント開催時のサポート

「札幌学院大学
後藤英之ゼミナール」

- ・ブランド戦略検討
- ・イベントの企画と開催
- ・学生の派遣

「小樽商科大学 プラート
カロラスゼミナール」

- ・ブランド戦略検討
- ・イベントの企画と開催
- ・学生の派遣

プロジェクトの概要

- **泊村で養殖しているホタテ（ブランド名：カブトホタテ）の知名度と付加価値の向上を目的に、若い感性を持つ大学生目線での販売戦略策定やブランド化を進め、地域の稼ぐ力の増大による地域活性化を目指す。**
- カブトホタテのブランド化に向けた取り組みと大学生目線での情報発信（SNS等）を行う。

取組 1

- ・販売、ブランド化戦略の検討

取組 2

- ・泊村産ホタテ（「カブトホタテ」）の試食会・販売会開催

取組 3

- ・カブトホタテを使った新商品開発

取組 4

- ・泊村の魅力発信

試食会 & 販売会

日程：2024年8月24日(土)～8月25日(日) 2日間
時間：9：00～15：00
会場：コープさっぽろ 二十四軒店（札幌市西区二十四軒3条1丁目）
内容：カブトホタテ（活ホタテ）の試食・販売、アンケート調査



泊村産 活ホタテ

カブトホタテ

試食・販売会

生きたまま食卓にお届け！

開催日時：8月24日(土)、25日(日)
9時～15時売切れ次第終了

場所：コープさっぽろ二十四軒店

【主催】泊村地域産品ブランド化プロジェクト

「札幌学院大学 × 小樽商科大学」

問い合わせ先

小樽商科大学 商学部商学科
教授 プラート カロラス

〒047-8501 小樽市緑3丁目5-21
【E-mail】 praetcar@res.otaru-uc.ac.jp